

にほん ぜつめつ
Q. 33日本のオオカミはなぜ絶滅したの？

ならけん ほかく
A. ニホンオオカミは1905年奈良県で捕獲



いこう せいぞん かくにん
されて以降、生存の確認が

な ぜつめつ かんが
無く、絶滅したと考えら

きんねん
れています（近年、1910年

ふくいけん ほかく ろんぶん はっぴょう
福井県で捕獲されたという論文が発表

ぜつめつ げんいん めいじいこう
されました）。絶滅の原因は明治以降に

ゆにゆう いぬ
輸入された犬からのジステンパーなどの

でんせんびょう おも げんいん
伝染病が主な原因と考えられています

え どじだいちゅうきごろ にほん りゆうにゆう
が、江戸時代中期頃から日本にも流入

きょうけんびょう かくだい せいよう
してきた狂犬病の拡大と、西洋からの

おおかみ あく くじょ
「狼 = 悪」のイメージが、オオカミ駆除

うご はくしゃ げんいん ひと
の動きに拍車をかけたことも原因の一

つとして考えられます。